

石巻の子どもたちが『世界の子どもたちのために!』 募金活動をしました



東日本大震災により、北上地区の相川小学校・吉浜小学校が橋浦小学校で合同の授業をすることとなりました。児童会活動も大変で、ようやく10月頃になってから3校でゲーム集会などができるようになりました。6年生の計画委員を中心に話し合いが行われました。「ユニセフはじめ、全国のたくさんの方々からたくさんの支援をいただいた。少しでも恩返しをしたい。」ということで、「ユニセフ募金」を行うことになりました。1月17日から4日間、

朝の時間や休み時間などで5・6年の3校の計画委員が各教室に出向いて集めました。「みんなが人のことを思い、たくさん寄付してくださったので、これがたくさんの方々のためになるならいいと思いました。寄付してくださった人々に感謝したいです」「計画委員みんなが一生懸命に募金活動をしたので、とても“恩返しをしたい”という気持ちが伝わってきました。これからも3校の伝統として続けていってほしいです」などの感想がよせられました。2月9日、橋浦小学校で募金の贈呈を受けました。50,750円という大きな金額です。世界の子どもたちのために使わせていただきます。児童のみなさんに直接お礼が言えてよかったです。

ネパールから帰ってきましたよ～!

ユニセフ・ネパールスタディツアーが企画され、みやぎ生協から千葉博恵理事と宮城県ユニセフ協会ボランティアの千葉きえ子さんが参加しました。2月18日



から25日までの視察で、26日11時すぎに仙台駅に到着しました。「もっとネパールにいたい!」というくらい充実したツアーだったようです。元気に帰国できてひと安心。今週中に撮影した写真をCDに落として日本ユニセフ協会に送るなど、これからは視察の報告に向けてまとめがありますね。4月27日には「報告会」を予定していますので、後日詳細をお知らせします。

『河北新報のいちばん長い日』(文芸春秋発行、2011年度新聞協会賞受賞)がテレビドラマされます。

東北放送テレビ 3月10日(土)13時～15時
BSジャパン 3月11日(日)の21時～23時
池上彰氏がナビゲーターとして登場します。

Tegami Project 第5回 @生出小学校赤石分校

1月19日、仙台市立生出小学校赤石分校で1～4年生を対象に「ハイチ」のお友だちからの手紙(絵)の交換がありました。ハイチは東日本大震災が起こる1年前に大きな地震があり、約23万人が亡くなるという世界最大の被害があった国です。すべてを失うことがどういうことか知っているハイチの子どもたちからのメッセージはとてもあたたかいものでした。きっと震災前よりも良い状態に復興しましょうね、と誓ったひとときでした。



『日本ユニセフ協会 東日本大震災緊急・復興支援活動1年レポート』が発行されます。

震災発生後1年をめぐり、1年間の支援活動をまとめたレポートが作成されます。
宮城県ユニセフ協会までお申し込みください。

